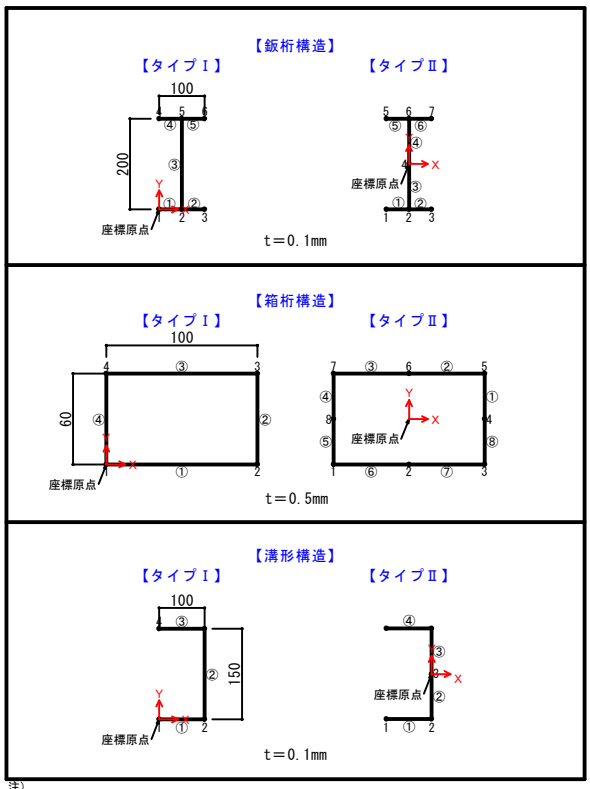
【任意形薄肉断面の要素分割例】

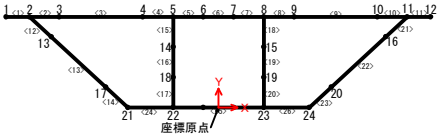
【要素分割の例】



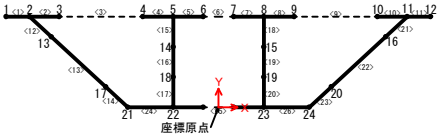
注）
・タイプⅠは、コーナー部を座標原点とした場合を示す。
・タイプⅡは、断面の重心付近を座標原点とした場合を示す。

【曲げモーメントに伴うフランジや腹板の有効幅を考慮した断面計算の方法】

【全断面有効とした場合】
（軸力・ねじりモーメント等に対する有効断面）

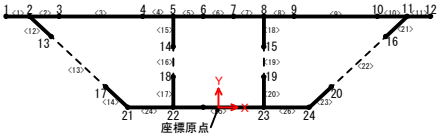


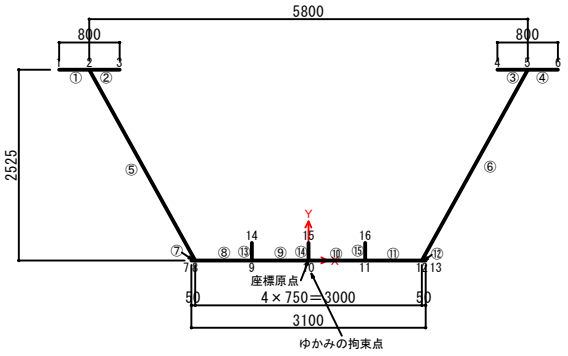
【鋼床版・下フランジの有効幅を考慮した場合】
（水平軸回りの曲げモーメントに対する有効断面）



注）点線で示す断面として有効でない要素は、微小な板厚（0.001mm程度）とすること。

【腹板の有効幅を考慮した場合】
（鉛直軸回りのモーメントに対する有効断面）



注）点線で示す断面として有効でない要素は、微小な板厚（0.001mm程度）とすること。

【逆台形開断面箱桁の要素分割例】